

八ヶ岳：東天狗岳

- ◆日程 2024年1月20日(土)～2024年1月21日(日)
- ◆メンバー L:TY、KT、NS、GT
- ◆天候 雪のち雨

TYリーダーによる雪山テント泊入門山行の天狗岳。今回はサブリーダーとして参加をさせていただいた。あいにくの南岸低気圧で降雪予報だったが、悪天候時の行動訓練として決行となった。

あずさ1号に乗り込み茅野駅から渋の湯行バスで10時半前に渋の湯へ到着、準備を整えて11時に山行開始。雪は降っているが気温が高いため皆すぐに汗だくになり、シェルも脱いで黒百合ヒュッテを目指した。黒百合ヒュッテには13時に到着、悪天候のためか3張りほどしかテントがなく、整地された適地にテントを張る。翌日の方が天気が下り坂予報のため、初日のうちに天狗岳の山頂を目指すこととした。良いペースを保って15:10に東天狗岳に登頂。山頂は風が強く記念写真を撮影したらすぐ下山。

歩荷マスターNSさんが運んでくれたスパークリング日本酒をはじめワイン、ジンなど充実したアルコールと数々のおつまみ、A5ランク和牛のすきやき(生卵付き)という豪華メニューで山の中とは思えない豪華な大宴会がスタート。1カ月前の雪訓でKTさんの荷物が重かったのが気になっていたもので、事前に軽量化を意識するよう伝え、テントの中でKTさんの装備一式を全員でチェックした。結果、非常に良く考えられた装備となっており皆感心した。同じ目的の装備は厳選する(防寒具としてフリースとダウンは両方必要?)等のアドバイスについてはぜひ今後活かしてもらいたい。



翌朝はKTさんが振舞ってくれたさんま雑炊でお腹を満たして6時出発。日の出前にも関わらず気温は0度。テント周りの雪が解けてテントはびしょびしょ、テント内にも水たまりができ



装備もかなり濡らしてしまった。

前日に天狗岳に登っていたので、2日目は高見石小屋まで足を延ばしてから渋の湯へ下山することに。黒百合ヒュッテから中山までは私が先頭を歩かせていただいたが、一部膝下ラッセルが必要な箇所もあり、中山山頂に着く頃には息も絶え絶え。雪山リーダーは本当にすごいと改めて感じた。その後先頭を交代したNSさんはかつての東北ワングル部員の血を垣間見させる好ペースで豪快にガツガツと先を進んでいった。予定通り10時過ぎに下山でき、茅野駅前の蕎麦屋で体を温めて帰路へ着いた。装備を濡らしてしまった反省も含めて学びの多い山行となった。雪山山行はまだリーダー経験が少ないため、経験値を増やしていきたい。(記:GT)

CT: DAY1 渋の湯 10:35 - 12:56 黒百合ヒュッテ 14:02 - 15:10 東天狗岳 15:15 - 黒百合ヒュッテ 15:55 DAY2 黒百合ヒュッテ 6:10 - 中山 7:14 - 高見石小屋 8:10 - 渋の湯 9:53